

令和4年度 講座実施報告書

講座の名称	STEM 教育講座
講座の目的	科学技術の発展に伴い、これからの社会に必要な資質や能力として、科学・技術・工学・数学分野の教育が重要視されています。特に女子の理工系分野における女性研究技術者の割合が未だ低い水準であることが課題です。未来を生き抜く教育の力を鍛えるきっかけづくりを目的として、自発性・創造性・判断力・問題解決力について学びます。
参加人数	小学5年生120名・保護者30名・教職員
開催場所	上尾市立富士見小学校 体育館
日時	11月1日(火)10:45～12:25
講師	三谷 宏治さん(金沢工業大学虎ノ門大学院教授)
開催内容	<ul style="list-style-type: none"> ・イロの不思議 ・カタチの不思議 ・発想力を高めるには
参加者の声	<p>・私は STEM 教育という言葉を知って、どういものなのかな？と楽しみにしていました。実際に動いて赤いものをさがしたり実験したりして、目の錯覚などを体験できたので、とても楽しかったです。色や形についても興味が湧いたし、人間の目はおもしろいなと思いました。今日習ったこと以外にも、目の錯覚を利用したおもしろい問題を解いてみたいと思いました。今日先生がおっしゃっていた「座って悩むな！動いて考えよ！」というキーワードを忘れずに、それを生活や今後の人生などに生かしたいなと思いました。</p> <p>・今回は STEM 教育講座のためにわざわざ富士見小学校に来てくださりありがとうございました。私は、今回イロのふしぎが一番おもしろく興味深かったです。特にまわりが黒(白黒)でかこまれていてそのなかにイロをぬって、その紙をゆらすとイロをぬった部分が動いて見えるのがふしぎでした。また、「座ってなやまず、動いてみる」という言葉のいいなと思いました。「動いてみる」ことの大切さをあらためて知ることができました。もっと動いて自分なりにふしぎを発見してみたいです。本当にありがとうございました。</p>

【会場の様子】

